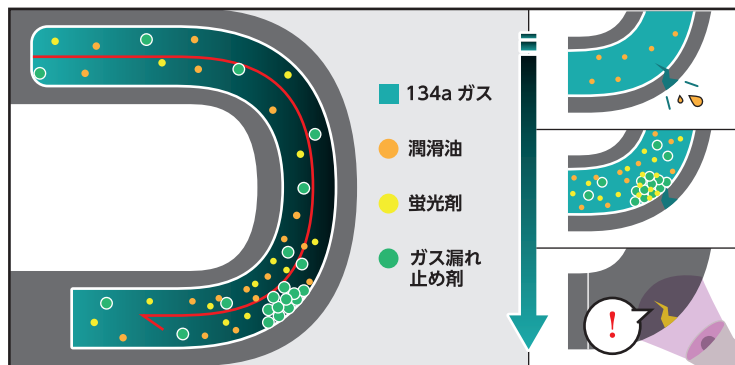


カーエアコンガス 漏れ止め剤

特長

- ノーポリマー仕様のため、配管内を詰まらせることがありません。
- SAE規格J2297試験済みなので安心してご使用できます。
- 多くのメーカーがガス漏れ検知で純正採用している**蛍光剤**を使用しており、紫外線による漏れ止め検査が可能です。
- あらかじめ注入しておくことで**漏れ予防**にも最適です。
- 漏れ止め効果は**半永久的**に持続します。



134a PAG 専用



使用方法

ホースの確認と接続

- ① ホースの接続部に緩みがないかを確認してください。
- ② 開閉弁が閉まっているかを確認します。
- ③ 低圧側のサービスバルブキャップを取り外します。
- ④ 低圧バルブにカプラーをカチッと音がするまでしっかりと差し込みます。
- ⑤ エアパーズバルブを押してエア抜きをします。

エアコンの設定から注入作業

- ① エンジンを始動し窓を全開にします。
- ② エアコンのスイッチをONにしA/CもON、風量をMAX、温度を最低に設定してください。
- ③ 本製品をよく振り缶切りバルブにしっかりと取り付けます。注) 閉めすぎるとパッキンが破損する恐れがあります
- ④ 開閉弁を開いて注入を開始します。注入が完了するまで約90秒間保持してください。
- ⑤ 注入完了後、開閉弁を閉めた後、低圧バルブからカプラーを取り外し、低圧バルブキャップを取り付けます。
- ⑥ エンジンをかけたまま10分間アイドリングをしオイルを循環させます。

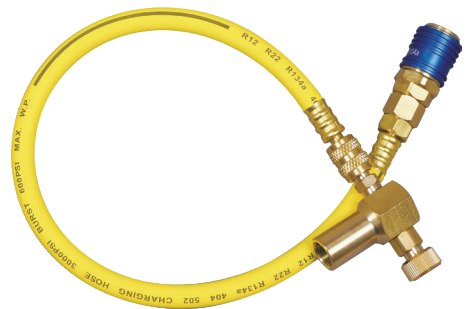
品番：001035
 品名：カーエアコンガス漏れ止め剤 134a PAG 専用
 内容量：50g
 入数：10本 (1本入化粧箱 × 10本)
 付属品：施工シール
 JANコード：4985329010359

株式会社 **イチネンケミカルズ**
 プロユースケミカル事業部

取扱販売店

(品番：001036)

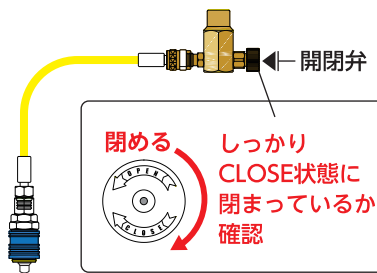
カーエアコンガス漏れ止め剤専用 注入ホース(134a専用) ご使用の場合



注入方法

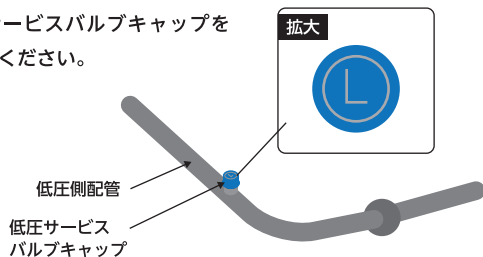
1 ホースの状態のチェック

ホースの接続部に緩みがないか、開閉弁がしっかりCLOSE状態になっているか確認してください。



2 低圧側バルブキャップの取り外し

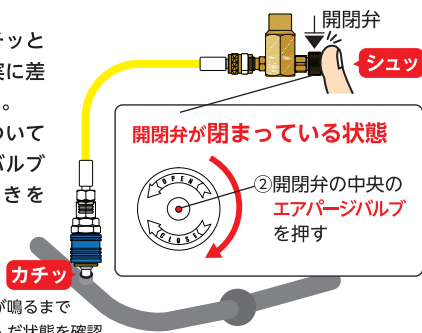
低圧側のサービスバルブキャップを取り外してください。



3 ホース取り付け、エア抜き

- ① 低圧バルブにカチッと音がするまで確実に差し込んでください。
- ② 装着後開閉弁がついているエアパーズバルブを押してエア抜きを行ってください。

①「カチッ」と音が鳴るまで確実に差し込んだ状態を確認



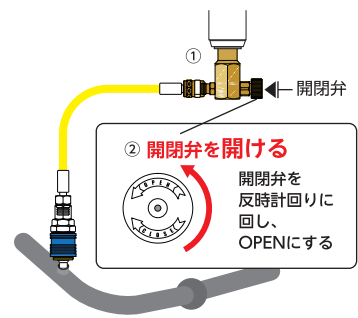
4 エアコン設定

エンジンを始動させ、エアコンをONにして、最低温度LO、最大風量にしてください。



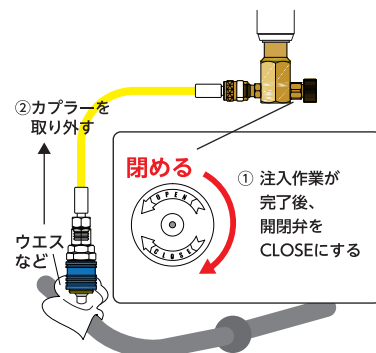
5 注入作業

- ① 缶切りバルブにしっかり密着させて接続してください。
※閉めすぎるとパッキンが破損する恐れがあるため注意
- ② 装着後開閉弁を反時計まわりにまわしOPENさせ注入してください。
※オイルが注入完了するまで約90秒保持



6 取り外し

- ① 注入作業が完了後、開閉弁をCLOSE状態にしてください。
- ② オイルが飛び散る可能性があるため、ウエス等で覆ってカプラーを取り外してください。
- ③ エンジンかけたまま10分間アイドリングをしオイルを循環させ、低圧サービスバルブキャップを取り付けて作業終了です。



ご注意

- すでにお持ちの注入ホースをご使用の場合は、注入ホースの説明書をよくお読みいただきご使用ください。
- 注入ホース長さは45cm以下を推奨いたします。長い注入ホースを使用した場合、漏れ止め剤の注入不足になる場合があります。
- 注入前に缶をよく振り、あまり時間を置かず注入ホースに接続してください。
時間を置くと、ガスと漏れ止め剤・オイルが分離し、漏れ止め剤の注入不足になる場合があります。
- 本製品を注入された際には、冷媒充填量が車両記載の規定値内に収まっているかご確認ください。
- 本製品注入とともにエアコンガスの補充をする場合、冷媒充填量が車両記載の規定値内になるように注入をしてください。
- 本製品注入にエアコンガス交換機・回収機をご使用される際には、使用される機器の取扱説明書に沿ってご使用ください。